ICL
倫理規定

Pursuing Excellence With Integrity

Rev. 03/2014

ICL
Where needs take us

社長兼最高経営責任者より

ICL従業員の皆さん、

ICL倫理規定の最新版をここに提示できることを嬉しく思います。この倫理規定には、ICLの中核となる価値観と、マネージャおよび従業員による倫理的な行動のガイドラインが記されています。

ICLの企業文化はこれらの価値観に基礎を置いているため、これは重要な文書となります。これらの価値観には、当社のビジネス活動を公正かつ透明性を持って遂行し、当社の行動に責任を負い、卓越性の実現のために努力し、他者を尊重し、さらに当社が事業を行うコミュニティの安全、環境および福祉に対する確固とした取り組みが含まれています。

これらの価値観は、すべての法律、規定、コンプライアンスプログラムおよび手順を順守することへの公約と共に、当社の継続的な成長と成功にとって不可欠であるばかりでなく、世界中の多様な文化の中で生活し働く当社従業員の統合された行動規範としての役割も果たします。

この倫理規定は我々の毎日の業務の一部となることが極めて重要であるため、世界中の全従業員に配布されました。また、倫理規定の原則と価値観を統合するため、全従業員に研修を行い、内部報告手順と機構の実施を通じて現地の倫理委員会およびコンプライアンス担当役員にガイダンスが行われました。
毎日、当社では農業生産力を高め、食品の品質を向上し、クリーンなエネルギーや水を供給し、数千もの工業原料の性能を向上する業務を行っているため、倫理に関わる決定に絶えず直面しています。ICLを真にグローバルな会社に成長させ、業務機能を増強し、効率性を向上するため、私たちは当社が向かおうとする場所とともに、そこに到達する方法について、常に注視する必要があります。この倫理規定は私たちが正しい決定を行い、適切に行動する上で役立ちます。

私たちが可能な最高の存在になるには、継続的に学び、チャレンジし、他に抜きん出ることへの願望とともに、成功への決意が必要であることをICLの組織文化は告げています。この倫理規定に従うことは、この文化を育成し、我々の目標を達成する一助となるでしょう。

敬具

Mr. Stefan Borgas
社長兼最高経営責任者

私たちの価値観

法律、規制、専門的規則、手順およびコンプライアンスプログラムに従う

ICLの全従業員、役員および取締役は、ICLでの活動のそれぞれの分野に適用される、すべての法律、規制、専門的規則、ICLの手順やコンプライアンスプログラムの要求事項を無条件に常に遵守する義務があります。どの従業員もICLの任務の一環として、適用される法的要件または専門的規則への違反を要求されることはありません。法律と倫理規定に従うことはICLとその従業員の利益にとって、常に最も有利な方法を提供していることを忘れないでください。

ビジネスでの公平さ

私たちは全てのビジネス取引で、率直、正直、明白そして公正に行動します。

責任

私たちは、利害関係者の期待に応えるために、自らの行動と業績に全責任を負います。

卓越と継続した改善

私たちは常に最善を目指して努力しています。私たちは共に働くすべての人々－従業員、顧客、サプライヤー、ビジネスパートナー－が卓越した成果を挙げることができるように奨励します。仕事で、プロセスやサービスの提供で、最高品質の達成を確実にします。私たち自身と他の人々に改善のための建設的な批判や提案を求め、それらを常に受け入れるようにしています。

他者の尊重

私たちは、すべての人に礼節と敬意を持って接し、異なる意見を重視し、多様性を受け入れ、人々に自分自身を表現する自由を与え、人々の幸福について関心を持ち、仕事以外の生活の必要性を尊重します。

安全への誓約

ICLは、当社の業務の一部を担う人々や、当社が操業している地域に住むすべての人々の健康と安全の保護に努めています。私たちは、すべての傷害、職業病、および危険な状況を排除することに成功するまであくなき努力に努めます。

環境への誓約

当社の営業場所がどこであれ、私たちは、地域およびグローバルな環境の両方への配慮と注意を払って事業を行い、持続可能なビジネスの成長を促進するために体系的にリスクを管理します。私たちの活動から環境に害を与える事故を皆無にするまで、あくなき努力に努めます。私たちは、常に製品と事業活動における環境保護のパフォーマンス改善を求めています。

倫理規定とは何ですか

倫理は、規則やガイドラインが存在しないようなジレンマや状況に直面した際に行動するための、適切で正しい方法とは何かを自問する際に私たちを導く原則を指します。

企業の倫理規程とは、企業の中核的な価値観を表現し、会社のすべてのランクと地位の従業員の倫理と適切な行動のためのガイドラインを確立する文書です。

毎日、私たち一人一人が倫理的影響を持つ意思決定を行うことを要求されます。倫理規程は、倫理的ジレンマに直面したときに私たちを導き、そしてICLの価値を反映し、会社全体を通じて私たちを整合させる適切な意思決定を行うのに役立つことを想定しています。

ICLの従業員、経営陣と取締役会のメンバーを含む私たち全員に、当社内でそれぞれが決定や判断を下す際にICLの倫理規定に従って行動する義務があります。 倫理規定は厳しく履行されるものとし、違反した場合は直ちに対処されるものとします。

以下の段落は、ICLの価値観と原則およびICLの活動の様々な分野に適用する方法を示す5つの章に分かれています。これらは、ICLとその従業員 - 会社との関係とその従業員に対する義務に言及、当社の資産の適切な使用と保全、正直さと誠実さで行うビジネス - 様々な外部事業体との関係に言及、当社の環境保護に対する誓約、そして、私たちが事業を営む地域社会への誓約、です。

倫理規定の内容のまとめ

ICLとその従業員

- 雇用の権利
- 作業環境における健康と安全
- 差別と迷惑行為の防止
- お互いの尊重
- 従業員のプライバシー
- ICL のコンプライアンスプログラムと手順に従って作業する
- 利害対立の回避

適切な使用と保護会社資産の適切な使用

- ICLの資産の保護
- ICLの機密を保護

ビジネスを正直かつ誠実に行う

- ICL社とその顧客、サプライヤー、ビジネスパートナー
- 請負業者の従業員
- ビジネス舞台での競争
- 政府当局への報告と取引
- 贈収賄と汚職

私たちが業務を行う環境を保護する誓約

私たちが業務を行う地域社会への誓約

ICL とその従業員

ICLの成功は、従業員のスキル、勤勉さと献身に起因します。私たちは、従業員をICLの最も重要な財産として大切にします。

雇用の権利

ICLの継続的な成長、発展と進歩のための基本的な条件は、従業員の権利を尊重し守ることです。

作業環境における健康と安全

人の生命と健康は最も重要なものであり、私たちは無条件にこの原則を尊重しています。ICLは、その従業員に安全で健康的な職場環境を提供することに専心しており、いかなる状況でも、安全性の問題に関して妥協はしません。

いかなる場合でも従業員の生命を危険にさらすことは絶対に正当化されないので、私たちは慎重に職務機能を実行しなければなりません。安全手順の違反は、私たちすべてを危険にさらします。

ICLは、当社の業務の一部を担うすべての人々のために、安全で健康的な職場環境を提供することに努めています。いかなる状況でも、私たちは安全性の問題に関して妥協しません。

差別と 迷惑行為の防止

当社は事業を行うすべての場所において、法的に確立された人権を尊重し、その保護に努めます。

いかなる形式の差別や迷惑行為も許されません。それは法律で禁止されているだけではなく、ICLで私たちが育成しようと努力している職場環境と矛盾します。したがって、私たち、ICLの従業員、役員および取締役は、いかなる状況においても、行動や言葉によるすべての形式での差別や嫌がらせを絶対に許容しません。

さらに、ICLは区別や差別なく、全ての従業員と求職者に平等な機会の提供をサポートしています。

したがって私たち、ICLの従業員、役員および取締役は、宗教、人種、民族、国籍、性別、性的指向、年齢、性別適合または身体障害を含む、いかなる種類の差別にも反対し、これを禁止します。

ICLは区別や差別なく、全ての従業員と求職者に平等な機会の提供をサポートしています。

倫理規定の実践．．．

Q: 私たちと作業する下請け企業の担当者から彼が主催するパーティに招待されました。出席すべきですか?

A: プレゼントや上記のイベントのような個人的な好意に関しては、この問題に関する会社の方針に準拠している必要があります。何か疑問がある場合は、あなたの直属の上司、コンプライアンスオフィサーまたは、所属部門に設けられている場合は倫理委員会に相談してください。

倫理規定の実践．．．

Q: 私たちのチームには言語障害に苦しんでいる従業員がいて、話すときにおかしな声を出します。チームの人々の一部は、彼をいじめたり、からかったりします。彼らと喧嘩を始めたくはありませんが、この障害者を気の毒に感じます。どうすればいいでしょうか?

A: 倫理規定は次のように表明しています。「私たち、ICLの従業員、役員および取締役は、いかなる状況においても、行動や言葉によるすべての形式での差別や嫌がらせを絶対に許容しません。」したがって、そのような嫌がらせが行われているときに、傍観していてはいけません。可能な限り、新しい従業員を保護するためにできることを行い、あなたの直属の上司、コンプライアンスオフィサーまたは、所属部門に設けられている場合は倫理委員会に、確実に事件を報告してください。

お互いの尊重

私たち、ICLの従業員および役員は、同僚の従業員を尊重し、互いに礼節や公正さを持って扱います。

従業員のプライバシー

私たちは、従業員のプライバシーを尊重し、したがって、権限のない第三者に、いかなる 他人 のプライバシーを侵害する可能性がある情報も開示することはありません。

ICL のコンプライアンスプログラムと手順に従って作業する

ICLには複数の社内コンプライアンスプログラムがあります。これらのプログラムは、法律の規定や手順を明確にし、その遵守を確保するメカニズムを確立することを意図しています。これらのプログラムや手順に従うことは、ICLでの雇用の一環として要求されるだけでなく、当社の継続的な組織の卓越性と長期的持続可能性、成長と進歩の基礎となります。

利害対立の回避

私たちは、ICLでの役割と個人的な利益の間にある、次のような実際のあるいは明白な利害の衝突を避ける必要があります。

- 私たちは、関連する当社の手続において提供される場合を除き、顧客、サプライヤー、ベンダーまたはICLとの関係を有する第三者から、あるいはそれらへの、贈り物、個人的な利益や好意を要求、受領、申し出または提供することはありません。

- 私たちは、当社の関連規定に従って、個人または家族の冠婚葬祭に贈られる妥当かつ通常範囲の個人的な祝儀不祝儀を除いて、当社の従業員、役員または取締役またはその親族に、個人的な好意を与えることを差し控えます。

- 従業員、役員または取締役は会社と競合しないものとします。 会社と競合するということには、会社の事業と同様の業種に関与したり、従業員、役員または取締役が会社から不動産や製品、サービス、その他利益に関する販売や購入する機会を利用する状況が含まれます。

倫理規定の実践．．．

Q: 私たちと作業する下請け企業の担当者から彼の息子の結婚式に招待されました。出席すべきですか?

A: 当社の従業員と、共に働く請負業者との間の個人的な関係は、自然なことです。当社はそれを肯定的に見ます。しかし、不正の見かけを防ぐために、あなたが持参するギフトに関しては、会社の方針に準拠している必要があります。何か疑問がある場合は、あなたの直属の上司、コンプライアンスオフィサーまたは、所属部門に設けられている場合は倫理委員会に相談してください。

- **私たちは、ICLの従業員、役員または取締役としての枠組みの中で、認識したあらゆるビジネスの機会を、個人的な利益に利用しません。**

倫理規定の実践．．．

Q: ICLでの職務の一環として、私は当社のサプライヤーと取引関係を持っています。ICLに与えられた価格で、私が個人的にそこから製品を購入することはできますか?

A: 倫理規定は次のように表明しています。「私たちは、ICLの従業員、役員または取締役としての枠組みの中で、認識したあらゆるビジネスの機会を、個人的な利益に利用しません...」この申し出がICLのすべての従業員へサプライヤーから提供されておらず、ICLによって承認されていない場合は、あなたがその恩恵を受けることは不適切です。

実際のまたは潜在的な利害の衝突のいずれであっても、それが懸念される場合は、あなたの直属の上司、人事担当者、コンプライアンスオフィサーまたは、所属部門に設けられている場合は倫理委員会に報告してください。

適切な使用と保護
会社資産の適切な使用

ICLの、私たちすべての従業員、役員および取締役は、常に誠実にICLの利益のために業務を行います。

ICLの資産の保護

ICLは、物理的資産（建物、機器など）と、無形の財産（情報、契約、企業秘密、特許等）を持っています。私たちは、ICLとその従業員の利益のためにそれらを保護する必要があります。

当社の財産に関して、私たちの行動には次を含める必要がありますが、それに限定されるべきではありません。

- 私たちは常に、ICLの資産が当社の目標を進めるために効率的に使用されることを確実にします。
- 私たちは、当社の資産の盗難、誤った取り扱いや無駄を防止するために必要な合理的な手段を使用し、適切な担当者にセキュリティ違反や不適切な活動を報告します。
- 当社の管理職から承認を受けていない限り、私たちは、当社の敷地内またはICL資産、機器や財産を利用して個人的な利益を追求しません。

倫理規定の実践．．．

Q: 私はオフィスでの長時間作業を要求されるICLの重要なプロジェクトのマネージャーを務めています。実ははあと約1か月で結婚することになっていて、まだ多くの準備が必要です。私はプロジェクトの主要な部分を担当しているので、式の準備のために一日休暇を取ることはできない状態です。結婚式に関する通話のために、勤務時間中に私のオフィスで電話を使用することはできますか?

A: 倫理規定は次のように表明しています。「私たちは常に、ICLの資産が当社の目標を進めるために効率的に使用されることを確実にします。」個人的で特別な状況とICLの資産の適正かつ合理的な利用のバランスをとる必要があります。上司に相談することが重要です。

ICLの機密を保護

近代的で競争の激しいビジネスの世界では、私たちが職務で接触するすべての情報は、競合他社、投資家または一般大衆に大きな価値を持つことがあります。企業内のすべての情報を流出から保護することは、私たちの成功に大幅にまた直接的に貢献します。

私たちは、ICLでの職務の過程で遭遇するあらゆる情報で当社が公に開示していないすべての情報を最高の機密事項として扱い、ICLの方針と手順に従って対処しなければなりません。

非公開の情報を知りながらのICLの株式を売買することは、インサイダー取引に関する我々の証券ポリシーに支配される。

企業内のすべての情報を流出から保護することは、私たちの成功に大幅にまた直接的に貢献します。

ビジネスを正直
かつ誠実に行う

ICLとすべての従業員、役員および取締役は、誠意と正直さをもって業務を実行します。

ICLの評判は、当社の利害関係者（すなわち、当社に影響を与えるか影響を受ける、従業員、顧客、サプライヤーやビジネスパートナー、競合企業、政府機関、当社が操業している地域社会、物理的環境等を含め、すべての人々と事業体）がICLに置く信頼に基づいています 。

私たちがICLで自分の役割の枠組み内で取る日々の行動やすべての決定は、この信頼関係を高めることにもなれば、逆に損なうことにもなるのです。

ICL社とその顧客、サプライヤー、ビジネスパートナー

顧客、サプライヤーやビジネスパートナーとの関係は、当社の営業能力と長期的な成功を維持する基礎です。私たちは、ICLへの彼らの信頼を維持することを約束し、尊敬、正直さと誠実さを持って彼らを扱います。
私たちは契約を履行し、すべての関係者との交渉で誠意と良識を実践します。

顧客、サプライヤーやビジネスパートナーとの関係は、当社の営業能力と長期的な成功を維持する基礎です。

倫理規定の実践．．．

Q: 私は現在サプライヤーの一社と交渉中で、購入しようとしている製品に対して求められている価格を引き下げてもらうよう努力しています。同社の営業担当者から年間購入総額が幾らくらいになるか尋ねられており、それに応じて価格を割り引くと言われています。目的の割引額を得るために、実際に購入を計画しているよりも誇張した額を約束するのは不適切でしょうか?

A: 倫理規定は次のように表明しています。「私たちは契約を履行し、すべての関係者との交渉で誠意と良識を実践します」契約の条件を改善するために、交渉の枠組みの中で誇張することは誠実な行動でないため、受け入れられません。

請負業者の従業員

契約従業員には、リース契約の従業員と当社内で非主要サービスを実行するために従事している外部組織の従業員が含まれます。

当社は、私たちの傍らで働く請負業者の従業員およびサービスプロバイダーを私たちの長期的なパートナーとみなし、法律によって彼らに提供されるすべての権利と名誉を保持し、礼節や敬意、公正さを持って扱います。

ビジネス舞台での競争

ICLは、自由な市場競争の重要性を尊重し、公正な競争に関連するすべての法的要件に準拠しています。私たちは、当社の競合他社、彼らの行動またはその製品を中傷したり誹謗したりしません。関連するすべての従業員は、適用される独占禁止法、ならびに当社の方針と関連手順に精通している必要があります。

政府当局への報告と取引

ICLは、政府および公的機関との関係を尊重し、当社の営業に適用されるすべての法律、規制、規格を遵守しています。 ICLは株式公開企業として、経営状況と営業成績に関する完全かつ正確な情報を公開する責任があります。 イスラエルの証券当局と米国証券取引委員会に提出されるICLの報告書書類ならびにその他の広報活動には、完全かつ公平で正確、タイムリーで分かりやすい公表を含まなければならない。

贈収賄と汚職

ICL はその業務を品質と整合性に基づいて行うことに努めています。

私たちは、賄賂またはその他の違法行為の提供を含むが、それに限定されない意思決定者に対するあらゆる種類の不適切な影響力を容認しません。

私たちは、直接的であれ間接的であれ、いかなる形でも、賄賂の、提供、支払い、要求または受理、を行うことは決してありません。

私たちが業務を行う環境を保護する誓約

ICLで私たちは、環境の保全と、天然資源への損害を防ぐよう努めています。私たちは、環境への負の影響を減らすために不断の努力を払っています。

この基盤として当社は、ICLの活動を導き、公共資材を保護し、環境汚染を防止することを意図したさまざまな法規や当社の業務に適用される条例を遵守することに専心しています。

私たちが業務を行う地域社会への誓約

私たちは、当社が操業する地域の人々との継続的な対話を維持することに大きな価値を見い出しています。当社の操業地域の住民の生活の質への損害や障害を最小限に抑えるために、継続的にまた積極的に人々の生活を改善するために設計された様々なプロジェクトやプログラムに投資を行っています。

倫理規定はどのように使用する必要がありますか?
Principles

ICLの活動の様々な分野において、当社の従業員と管理職を拘束する法令、規則及び法的基準が定められています。さらにICLは、従業員が仕事の過程で遭遇する状況での行動を指示する多くの行動規則を含む社内ガイドライン、手順、およびコンプライアンスプログラムを維持しています。

法律と関連するすべての手順や規制に従うことは、私たちが倫理的な行動の規則を構築する際の基盤となる基礎であり、ICLとその従業員それぞれに要求される基本です。倫理規定は、これらの法令、規則、ガイドラインおよび手順に代わるものではありませんし、また遭遇する可能性のあるあらゆる状況を力バーするものでもありません。むしろ正しい道にあなたを導くように設計されたコンパスのようなもので、私たちが支持する原則と価値観を反映するように意図されています。

慎重に倫理規定を読み、同僚や上司とともに話し合ってください。これは仕事の過程であなたの意思決定と日常の活動を支援するためのものです。

特定の状況における正しい行動について何らかの疑いがある場合、倫理規定やその適用の手順が不明確な状況が発生した場合、または、ある行動が倫理規定または該当する法律、規制または規則に違反している可能性がある場合、上司またはコンプライアンス責任者に問題を報告することを躊躇しないでください。これらの責任者は手順に従って問題を処理するか、それに対処する権限を有する者に問題を上申します。

こうした提起は、迅速、着実かつ慎重に処理されます。あなたの提起が誠意から行われる限り、当社でのあなたの地位が傷ついたり損なわれたりしないことが保証されます。

適用と実施

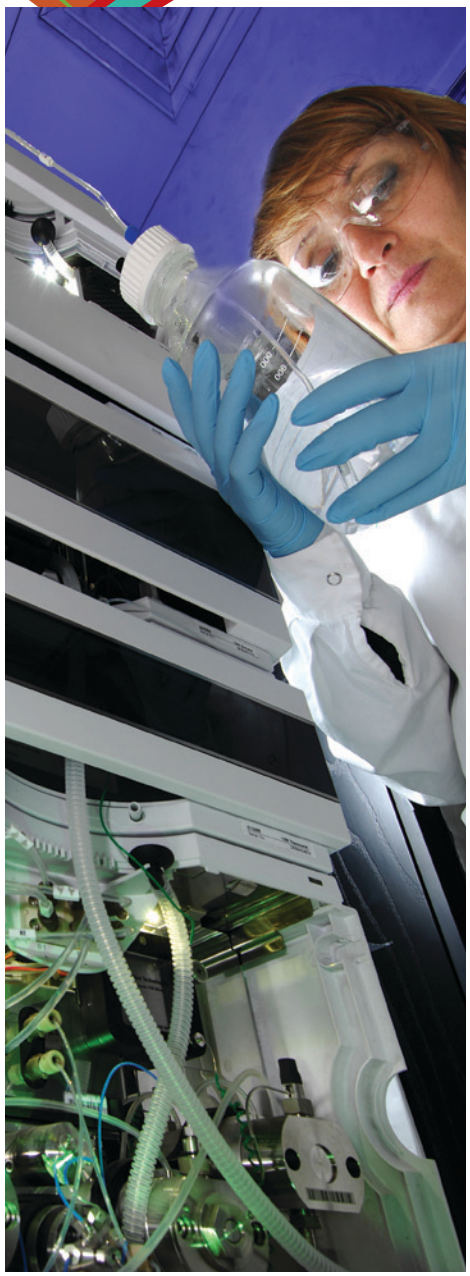
社内での適用

ICLグループは、多くの国で営業する多国籍グループです。ICLとその従業員は、ICLが営業する国々で一般的なさまざまな文化、法律や慣習を尊重します。この倫理規定は、適用される修正条項と関連する現地の法律の適応で、ICLが営業するすべての国で、当社、その役員および従業員を拘束するものとします。

倫理規定の実施

倫理規定は、ICLとその事業部門の取締役会および経営陣によって採択されています。それは、当社の適切な管理文化の一部です。当社の各従業員、役員および取締役は、組織のあらゆるレベルで当社の倫理規定の完全実施に向けて、その権限と責任の範囲で、各自の能力を最大限に発揮しなければなりません。

役員または取締役について、本規定中の条項を放棄する場合は、取締役会または倫理委員会によってのみ認められる。そして、その場合は当社株主に即座に公開されるものとします。



もし何かが起きたら...?

下の図は、倫理的なジレンマに直面したときの判断を下すときに従うべきプロセスを示しています。

この主題を取り扱う法規はありますか?

はい → 法律に従って行動する

いいえ ↓

この状況に対応する方針、手順またはガイドラインがありますか?

はい → 方針/手順/ガイドラインに従って行動する

いいえ ↓

倫理規定はこの状況に対応しますか?

はい → 倫理規定に従って行動する

いいえ、まだ明確ではありません ↓

直属の上司、人事担当者 コンプライアンスオフィサー、または常設のホットライン窓口と相談してください。

倫理的行動の基本規則

直面した状況内で取るべき行動が不明な場合、主要な倫理規則は、選択可能な行動方法に関する3つの簡単な質問でまとめられることを理解してください。

- 立場が逆になった場合、あなたは自分の権利や財産に関して、あなたが他者の権利やお金または財産に対して行動しようとしているのと同じ方法で扱われたいと思いますか?
- あなたの行動が公衆に公表または開示された場合、あなたとICLは、あなたの行動に対して批判されるでしょうか?
- あなたの行動が詳しく調査され、すべての事実が公表された場合、人々はあなたとICLの行動を適切で名誉のある妥当なものだと受け止めるでしょうか?

倫理規定の条項に違反する疑いや懸念がある場合は、直属の上司、人事担当者、コンプライアンスオフィサーまたは、所属部門に設けられている場合は倫理委員会に通知してください。

メモ

Millennium Tower, 23 Aranha St. (本社)
P.O.Box 20245, Tel Aviv 6107025, Israel
電話+972 (0)3 684 4400 ファックス +972 (0)3 684 4444
電子メール: contact@icl-group.com
www.icl-group.com

ICL
Where needs take us